

## 新型コロナウイルス感染症対策 ～6月補正予算の概要～

6月定例会では、6月5日の開会日に提出された、新型コロナウイルス感染症対策として、「生活困窮者の支援」、「緊急短期雇用の創出」、「医療提供体制の強化」に取り組むための補正予算案と、6月12日に追加提出された、国の令和2年度補正予算(第2号)を最大限活用し、本県における「医療提供体制の強化と感染防止対策の徹底」、「事業継続の支援」、「『新しい生活様式』を踏まえた地域経済の活性化」に取り組むための補正予算案が審議、可決されました。

- ◆6月5日提出補正予算案：令和2年度福岡県一般会計補正予算(第2号)……………213億9,200万円
- ◆6月12日提出補正予算案：令和2年度福岡県一般会計補正予算(第3号)……………1,445億5,900万円

### 6月5日提出補正予算案【令和2年度福岡県一般会計補正予算(第2号)】の概要

#### 新型コロナウイルス感染症対策

##### ○生活困窮者の支援

- 失業等により収入が減少した世帯を支援……………170億5,251万5千円(4月補正:14億5,483万9千円)
  - ・一時的な資金が必要な方に対する生活福祉資金特例貸付の原資を大幅に積み増し  
[緊急小口資金:貸付上限20万円、無利子、総合支援資金:貸付上限60万円、無利子]
  - ・住居を失うおそれがある方に支給する住居確保給付金について、利用増加見込分を確保

##### ○緊急短期雇用の創出

- 緊急短期雇用を創出……………20億1,394万8千円【新規】
  - ・学生、留学生を含め、働く場を失った方に対する短期の雇用を創出

##### ○医療提供体制の強化

- 医療提供体制を強化……………17億74万6千円(4月補正:20億7,556万円)
  - ・PCR検査時間を短縮する新たな検査試薬キット、感染経路の解析を行う次世代シーケンサー等を県保健環境研究所に導入
  - ・医療機関に配布するマスク(300万枚)、医療用ガウン(11万着)を追加購入
- 介護施設における感染防止対策を強化……………1,890万円【新規】
  - ・介護施設でのクラスター発生に備え、感染防止対策セット(ガウン、ゴーグル等)を備蓄

##### ○子どもの居場所の確保

- 放課後児童クラブ等の運営を支援……………4億6,597万4千円(4月補正:5億4,442万4千円)
  - ・学校における臨時休業の延長や分散登校に対応する放課後児童クラブ、放課後等デイサービスの運営を支援

##### ○相談体制、情報発信の強化

- 相談体制を強化……………5,124万円(4月補正:6,198万6千円)
  - ・新型コロナウイルス感染症一般相談窓口(24時間電話対応)の相談員を増員
  - ・「ふくおか自殺予防ホットライン(24時間電話対応)」の回線を増設
- 情報発信を強化……………7,959万6千円(4月補正:3,948万5千円)
  - ・テレビCM、新聞広告、SNS等を活用し、医療従事者への感謝の気持ちを表し応援を呼び掛けるほか、感染症に起因する偏見や差別をなくすための広報啓発を実施



介護の様子



感染防止対策セット

### 6月12日追加提出補正予算案【令和2年度福岡県一般会計補正予算(第3号)】の概要

#### 医療提供体制等の強化と感染防止対策の徹底

##### ○医療従事者等への慰労金

- 感染リスクを抱えながら医療、介護等の現場で働く方へ慰労金を支給……………299億9,738万円【新規】
  - ・感染症患者と接する医療従事者、感染した入所者と接する介護、障がい福祉サービス事業所等の職員に対し、慰労金を支給[1人あたり5万円～20万円]

##### ○医療提供体制の強化

- 医療提供体制を強化……………287億8,344万1千円(4月補正:19億889万9千円)
  - ・感染症患者専用の病棟を有する病院における入院病床の確保(200床)、高度医療設備の整備を支援【新規】
  - ・救急病院等が院内感染防止のために実施する簡易陰圧装置の整備や消毒経費等を支援【新規】
  - ・医療機関や薬局等が感染拡大防止のために実施する感染の疑いがある患者とその他の患者が混在しない動線確保等の取組みを支援【新規】
  - ・クラスターの発生に備え、抗原迅速診断キットを県において備蓄【新規】



血液浄化装置

##### ○不安を抱える妊産婦を支援……………2億8,885万4千円【新規】

- ・分娩前に実施するPCR検査費用を助成

##### ○介護・福祉サービスの利用者支援

- 介護・福祉サービスの利用を控えている方を支援……………12億5,480万7千円【新規】
  - ・利用再開にあたってのニーズ調査等を実施する事業所を支援
  - ・通所を控えている障がいのある方の家庭を訪問し、入浴サービスを提供する事業所を支援



学校再開後の授業風景

##### ○感染防止対策の徹底

- 学校等における対策を強化……………39億8,000万円(4月補正:2億239万1千円)
  - ・全ての小、中、高、特別支援学校において、教室の消毒や少人数授業実施のための空き教室の活用など、感染防止、3密回避のための対策を実施【新規】
  - ・保育所、幼稚園、放課後児童クラブ等が実施するマスク、消毒液購入等の感染防止対策を支援
- 福祉施設における対策を強化……………84億3,804万4千円(4月補正:2億6,264万8千円、6月補正(当初提出分):1,890万円)
  - ・介護、障がい福祉サービス事業所等が実施するマスク、消毒液購入等の感染防止対策を支援
  - ・介護、障がい者支援施設等が実施する多機能型簡易居室の整備を支援【新規】
  - ・濃厚接触者の子どもを受け入れる児童相談所の一時保護所に健康観察等を行う看護師を配置【新規】
- 県警察における対策を強化……………1億5,571万7千円【新規】
  - ・交番等に勤務する警察官に感染防止対策セット(マスク、手袋、ゴーグル)を支給
  - ・運転免許試験場にサーモグラフィーカメラ、飛沫防止用アクリル板等を設置
- 地域公共交通における対策を支援……………2億4,985万9千円【新規】
  - ・車内消毒、飛沫防止用仕切りカーテン設置等の感染防止対策を実施する地域鉄道、乗合バス、タクシー事業者を支援



バスの仕切りカーテン